

Shell Morlina S2 B

・バランスの取れた潤滑性能
・グローバルスタンダード

シェル モーリナ S2 B

シェル モーリナ S2 B は、高度精製基油に摩耗防止剤、酸化防止剤、防錆剤などを添加した製品で、優れた熱・酸化安定性能、防錆性能、摩耗防止性能を有する、バランスのとれた高級多目的潤滑油です。工作機械をはじめ、その他一般産業機械の軸受、油圧など、要求粘度に応じて選定することができます。

製品性能と特徴

・ 機器の寿命延長

シェル モーリナ S2 B は、高度精製された基油に、厳選した摩耗防止剤を添加しており、各種機器の寿命延長が期待できます。

ü 優れた摩耗防止性

シェル モーリナ S2 B には、厳選された摩耗防止剤を添加していますので、油圧ポンプ、油圧モーターや各種装置の安定稼働及び機器寿命の延長が期待できます。

ü 優れた酸化安定性

シェル モーリナ S2 B には、高度精製基油に特殊な酸化防止剤を添加していますので、スラッジや酸化物の発生を最小限に抑えます。

ü 発錆や腐食を防止

シェル モーリナ S2 B には、厳選された防錆剤を添加しています。このため、金属面を保護膜で素早く被うことで錆や腐食から効果的に機器を守ります。タービン油さび止め試験 (JIS-K-2510、蒸留水、人工海水) に合格しています。

ü 優れた水分離性

シェル モーリナ S2 B は、水分離性に優れており、万一装置系内に水が入っても、乳化しにくい性能を有しています。従って、油圧機器の水によるダメージを最小限に抑えることができます。

・ 適合規格

銘柄	関連相当規格 (MAS: 日本工作機械工業会規格)
シェル モーリナ S2 B 32	MAS HL32/CB32, JISマシン油・軸受油・ギヤ油1種・タービン油2種32 旧JIS 90タービン
シェル モーリナ S2 B 46	旧110ダイナモ油, AGMA1 JIS軸受油46・マシン油46・タービン油2種46
シェル モーリナ S2 B 100	JISマシン油100・軸受油100
シェル モーリナ S2 B 150	JISマシン油150・軸受油150
シェル モーリナ S2 B 220	JISマシン油220・軸受油220

シェル モーリナ S2 B 代表性状*								
油種	項目	密度 (15) g/cm ³	引火点 (開放式)	流動点	色	動粘度 mm ² /s		粘度 指数
						@40	@100	
シェル モーリナ S2 B 32		0.871	218	- 30.0	L1.0	32	5.5	110
シェル モーリナ S2 B 46		0.876	246	- 30.0	L1.0	46	6.9	106
シェル モーリナ S2 B 100**		0.885	262	- 25.0	L1.5	100	11.4	100
シェル モーリナ S2 B 150**		0.890	278	- 17.5	2.5	150	14.7	96
シェル モーリナ S2 B 220**		0.894	288	- 10.0	L3.0	220	18.8	96

* 代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変更される場合があります。(2016-01)

** シェル モーリナ S2 B 100 / 150 / 220 は、可燃性液体類です。

シェル モーリナ S2 B の販売荷姿 : 200Lドラム 20L ペール缶

使用上の留意点

- ・機械および潤滑油を長持ちさせるため、新油をタンクに張り込む前に必ず装置のフラッシングを行ない、内部及び潤滑箇所を清浄にするとともに、使用中も異物が混入しないように機器のメンテナンスに充分留意してください。
- ・また、他銘柄との混合使用は油の性能低下をきたすことが考えられますのでできるだけ避け、止むを得ない場合は、時期をみて早めに一度全量交換することをおすすめします。
- ・ご使用にあたっては、事前に安全データシート(SDS)をご覧ください。
- ・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけでなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合もありますので、製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルブカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

本資料は、事業者様向けに作成されたものです。



取扱上の注意 下記の注意事項に従ってお取扱いください。

取り扱い上の注意	
【安全対策】	<ul style="list-style-type: none"> ・使用前にカタログ、SDS を入手し、全ての安全情報を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・取り扱う際は保護具を使用すること。
【応急措置】	<ul style="list-style-type: none"> ・飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。 ・無理に吐かせないこと。 ・飲み込むと下痢・嘔吐を起こすことがあります。 ・目に入ると炎症を起こすことがあります。目に入った場合は、清浄な水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受けること。 ・皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。皮膚に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗うこと。
【保管】	<ul style="list-style-type: none"> ・直射日光を避け、換気の良い場所に保管すること。 ・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管すること。
【廃棄】	<ul style="list-style-type: none"> ・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。具体的には、都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 ・不明な場合は購入先に相談の上処理すること。

Ver.1. 2017.11.1